

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2028年10月6日まで（2018年10月9日設定）	
運用方針	チャイナ・イノベーション マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として中国の企業の株式等（DR（預託証券）を含みます。）に投資を行います（なお、不動産投資信託証券に投資を行う場合があります。）。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要運用対象	ベビーファンド	チャイナ・イノベーション マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	中国の企業の株式等（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーファンド	株式への実質投資割合に制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）         </div>	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。  
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。  
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

## 運用報告書（全体版）

# チャイナ・イノベーション・オープン

第6期（決算日：2021年10月20日）

## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
 さて、お手持ちの「チャイナ・イノベーション・オープン」は、去る10月20日に第6期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。  
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



## 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用フリーダイヤル **0120-151034**  
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

**本資料の表記にあたって**

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

**○最近5期の運用実績**

決算期	基準 (分配落)	価額			株組入比率	株式先物比率	純資産額
		税金 分配	み 騰	期 落			
	円	円	中 率	%	%	%	百万円
2期(2019年10月21日)	10,983	0	△ 7.1	96.0	—	—	353
3期(2020年4月20日)	12,487	0	13.7	94.1	—	—	403
4期(2020年10月20日)	17,270	0	38.3	96.2	—	—	651
5期(2021年4月20日)	19,651	0	13.8	95.6	—	—	1,040
6期(2021年10月20日)	18,277	0	△ 7.0	91.5	—	—	840

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

**○当期中の基準価額と市況等の推移**

年 月 日	基準	価額		株組入比率	株式先物比率
		騰	落		
(期首)	円	%	%	%	%
2021年4月20日	19,651	—	—	95.6	—
4月末	20,343	3.5	—	95.0	—
5月末	19,889	1.2	—	95.8	—
6月末	21,267	8.2	—	95.9	—
7月末	18,305	△ 6.8	—	94.0	—
8月末	16,866	△ 14.2	—	94.5	—
9月末	16,893	△ 14.0	—	92.2	—
(期末)					
2021年10月20日	18,277	△ 7.0	—	91.5	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

# 運用経過

第6期：2021年4月21日～2021年10月20日

## ▶ 当期中の基準価額等の推移について

### 基準価額等の推移



第6期首	19,651円
第6期末	18,277円
既払分配金	0円
騰落率	-7.0%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

### 基準価額の動き

基準価額は期首に比べ7.0%の下落となりました。

## ▶ 基準価額の変動要因

### 下落要因

組入銘柄である、教育サービス企業のNEW ORIENTAL EDUCATIO-SP ADRや、オンライン医療アプリを運営するPING AN HEALTHCARE AND TECHNなどの株価が下落したことが基準価額の下落要因となりました。

第6期：2021年4月21日～2021年10月20日

## 投資環境について

### ▶ 株式市況

**香港及び中国本土株式市況は下落しました。**

香港株式市況（ハンセン指数）は、中国政府が学習塾業界において事前想定以上の規制強化策を発表したことや、不動産大手である中国恒大集団の債務問題に対する懸念が高まったことなどから下落しました。中国本土株式市況（CSI300指数）も、海外から中国への資金流入期待が高まったことなどを受けて上昇する

場面もありましたが、中国政府による規制強化の動きが多方面に拡大すると警戒感が高まったことなどを受けて下落しました。

### ▶ 為替市況

**香港ドル及び中国人民元は円に対して上昇しました。**

香港ドルは、連動する米ドルに連れて円に対して上昇し、中国人民元も円に対して上昇しました。

## 当該投資信託のポートフォリオについて

### ▶ チャイナ・イノベーション・オープン

チャイナ・イノベーション マザーファンド受益証券の組入比率を高位に保ち、実質的な運用はマザーファンドで行いました。

えるコミュニケーションアプリを運営するインターネット企業への重点的な投資を継続しました。

### ▶ チャイナ・イノベーション マザーファンド

中国の株式等を主要投資対象とし、次の時代を創る中国のイノベーション企業に投資し、主として中長期的な値上がり益の獲得をめざして運用を行いました。銘柄選定にあたっては、バイオ医薬品の開発受託企業や、利用者数が10億人を超

ポートフォリオの保有銘柄数は、概ね30銘柄程度で推移させ、期末は28銘柄としました。

企業業績や株価動向を踏まえ、銘柄の入れ替えや組入比率の調整を行いました。その結果、NEW ORIENTAL EDUCATIO-SP ADRなどを全売却する一方、LUXSHARE PRECISION INDUSTR-Aを買い増しました。

## ▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

## ▶ 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

### 分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第6期
	2021年4月21日～2021年10月20日
当期分配金（対基準価額比率）	－（－％）
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	8,277

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

### ▶ チャイナ・イノベーション・オープン

引き続き、チャイナ・イノベーション  
マザーファンド受益証券を主要投資対象  
として運用を行います。

これまでと同様、マザーファンドの組入  
比率を高位に保つ方針です。

### ▶ チャイナ・イノベーション マザー ファンド

引き続き、中国の株式等を主要投資対象  
とし、次の時代を創る中国のイノベー  
ション企業に投資することで、主として  
中長期的な値上がり益の獲得をめざして  
運用を行います。

新型コロナウイルスのワクチン接種の進  
展などにより世界景気の回復が進む中、  
中国政府は景気をサポートする姿勢を維  
持しております。習近平指導部は、全国  
人民代表大会（全人代、国会に相当）で  
2035年までの長期目標を採択する一方、  
足元では景気を安定化させる姿勢を強め  
ており、これを受けて企業業績は改善基  
調を維持すると予想しております。

足元の株式市場では中国政府による規制  
強化策などを受けて、中国のIT関連企  
業などに対する懸念が高まっていますが、  
中長期的な視点では、中国政府が今後の  
中国経済の成長ドライバーを「イノベー  
ション」と明確に定めていることや、経  
済のデジタル化を推進する流れに変化が  
ないことから、引き続きIT関連企業は  
魅力的な投資対象であると考えています。  
規制強化の多方面への拡大や米国など  
による中国企業への締め付け強化、世界各  
地での新型コロナウイルスの感染再拡大  
によるグローバル経済の不透明感は波乱  
要因として残るものの、企業業績の改善  
を背景に、中長期的に香港株式市況およ  
び中国本土株式市況は回復に向かうと見  
ています。

株式組入比率については、概ね90%以上  
の水準を維持する方針です。

2021年4月21日～2021年10月20日

## 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	160	0.862	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
( 投 信 会 社 )	(78)	(0.417)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
( 販 売 会 社 )	(78)	(0.417)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
( 受 託 会 社 )	(5)	(0.028)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	5	0.028	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
( 株 式 )	(5)	(0.028)	
(c) 有価証券取引税	3	0.016	(c) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
( 株 式 )	(3)	(0.016)	
(d) その他費用	10	0.052	(d) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	(9)	(0.049)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
( 監 査 費 用 )	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
( そ の 他 )	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	178	0.958	

期中の平均基準価額は、18,621円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。

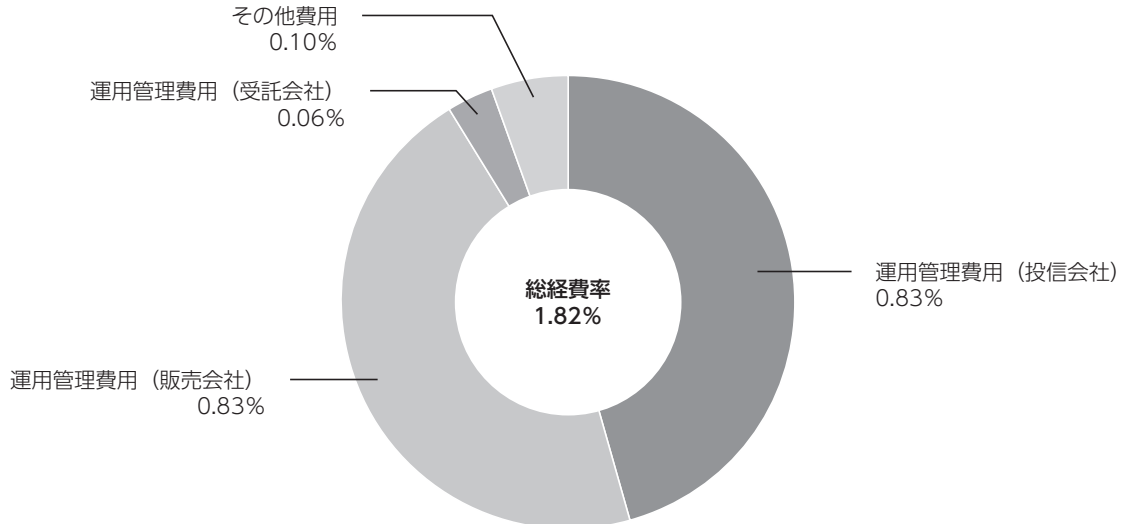
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。



## (参考情報)

### ■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.82%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2021年4月21日～2021年10月20日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
チャイナ・イノベーション マザーファンド	千口 28,368	千円 56,547	千口 97,543	千円 189,146

○株式売買比率

(2021年4月21日～2021年10月20日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当 期
	チャイナ・イノベーション マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	164,816千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	900,985千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.18

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2021年4月21日～2021年10月20日)

利害関係人との取引状況

<チャイナ・イノベーション・オープン>

該当事項はございません。

<チャイナ・イノベーション マザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
			$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 49	百万円 —	% —	百万円 179	百万円 9	% 5.0

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行です。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2021年4月21日～2021年10月20日)

期首残高(元本)	当期設定元本	当期解約元本	期末残高(元本)	取引の理由
百万円 280	百万円 —	百万円 40	百万円 240	当初設定時における取得とその処分

○組入資産の明細

(2021年10月20日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
チャイナ・イノベーション マザーファンド	千口 499,539	千口 430,363	千円 831,936

○投資信託財産の構成

(2021年10月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
チャイナ・イノベーション マザーファンド	千円 831,936	% 97.9
コール・ローン等、その他	18,247	2.1
投資信託財産総額	850,183	100.0

(注) チャイナ・イノベーション マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産(820,977千円)の投資信託財産総額(836,965千円)に対する比率は98.1%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1アメリカドル=114.68円	1香港ドル=14.75円	1オフショア元=17.9769円
-----------------	--------------	------------------

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年10月20日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	850,183,563
コール・ローン等	17,275,723
チャイナ・イノベーション マザーファンド(評価額)	831,936,209
未収入金	971,631
(B) 負債	10,040,431
未払解約金	2,028,383
未払信託報酬	7,996,101
未払利息	14
その他未払費用	15,933
(C) 純資産総額(A-B)	840,143,132
元本	459,671,104
次期繰越損益金	380,472,028
(D) 受益権総口数	459,671,104口
1万口当たり基準価額(C/D)	18,277円

<注記事項>

- ①期首元本額 529,583,777円  
 期中追加設定元本額 64,602,664円  
 期中一部解約元本額 134,515,337円  
 また、1口当たり純資産額は、期末18,277円です。

○損益の状況 (2021年4月21日～2021年10月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 1,312
受取利息	25
支払利息	△ 1,337
(B) 有価証券売買損益	△ 51,465,792
売買益	14,838,027
売買損	△ 66,303,819
(C) 信託報酬等	△ 8,012,034
(D) 当期繰越損益金(A+B+C)	△ 59,479,138
(E) 前期繰越損益金	134,931,698
(F) 追加信託差損益金	305,019,468
(配当等相当額)	( 206,881,554)
(売買損益相当額)	( 98,137,914)
(G) 計(D+E+F)	380,472,028
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	380,472,028
追加信託差損益金	305,019,468
(配当等相当額)	( 206,937,580)
(売買損益相当額)	( 98,081,888)
分配準備積立金	134,931,698
繰越損益金	△ 59,479,138

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。  
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

②分配金の計算過程

項 目	2021年4月21日～ 2021年10月20日
費用控除後の配当等収益額	-円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	-円
収益調整金額	245,540,330円
分配準備積立金額	134,931,698円
当ファンドの分配対象収益額	380,472,028円
1万口当たり収益分配対象額	8,277円
1万口当たり分配金額	-円
収益分配金金額	-円

\*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

## チャイナ・イノベーション マザーファンド

### 《第6期》決算日2021年10月20日

[計算期間：2021年4月21日～2021年10月20日]

「チャイナ・イノベーション マザーファンド」は、10月20日に第6期の決算を行いました。  
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第6期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	主として中国の企業の株式等に投資を行います（なお、不動産投資信託証券に投資を行う場合があります。）。 株式等への投資にあたっては、次の時代を創るイノベーションを見極め、未来をけん引する銘柄を選定します。 株式等の組入比率は高位を維持することを基本とします。 組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主 要 運 用 対 象	中国の企業の株式等（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

### ○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 総 資 産 額
	円	騰 落 中 率			
2期(2019年10月21日)	11,186	△ 6.4	97.0	—	350
3期(2020年4月20日)	12,841	14.8	95.0	—	399
4期(2020年10月20日)	17,965	39.9	97.2	—	645
5期(2021年4月20日)	20,627	14.8	96.5	—	1,030
6期(2021年10月20日)	19,331	△ 6.3	92.4	—	831

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額 騰 落 率	株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	
				式 率
(期 首) 2021年 4月20日	円 20,627	% —	% 96.5	% —
4月末	21,371	3.6	95.9	—
5月末	20,919	1.4	96.7	—
6月末	22,414	8.7	96.8	—
7月末	19,288	△ 6.5	94.9	—
8月末	17,783	△13.8	95.5	—
9月末	17,836	△13.5	93.1	—
(期 末) 2021年10月20日	19,331	△ 6.3	92.4	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○運用経過

### ●当期中の基準価額等の推移について

#### ◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ6.3%の下落となりました。

基準価額等の推移



### ●基準価額の主な変動要因

(下落要因)

組入銘柄である、教育サービス企業のNEW ORIENTAL EDUCATIO-SP ADRや、オンライン医療アプリを運営するPING AN HEALTHCARE AND TECHNなどの株価が下落したことが基準価額の下落要因となりました。

### ●投資環境について

#### ◎株式市況

・香港及び中国本土株式市況は下落しました。  
香港株式市況（ハンセン指数）は、中国政府が学習塾業界において事前想定以上の規制強化策を発表したことや、不動産大手である中国恒大集団の債務問題に対する懸念が高まったことなどから下落しました。中国本土株式市況（CSI300指数）も、海外から中国への資金流入期待が高まったことなどを受けて上昇する場面もありましたが、中国政府による規制強化の動きが多方面に拡大するとの警戒感が高まったことなどをを受けて下落しました。

## ◎為替市況

- ・香港ドル及び中国人民元は円に対して上昇しました。  
香港ドルは、連動する米ドルに連れて円に対して上昇し、中国人民元も円に対して上昇しました。
- 当該投資信託のポートフォリオについて
  - ・中国の株式等を主要投資対象とし、次の時代を創る中国のイノベーション企業に投資し、主として中長期的な値上がり益の獲得をめざして運用を行いました。
  - ・銘柄選定にあたっては、バイオ医薬品の開発受託企業や、利用者数が10億人を超えるコミュニケーションアプリを運営するインターネット企業への重点的な投資を継続しました。
  - ・ポートフォリオの保有銘柄数は、概ね30銘柄程度で推移させ、期末は28銘柄としました。
  - ・企業業績や株価動向を踏まえ、銘柄の入れ替えや組入比率の調整を行いました。その結果、NEW ORIENTAL EDUCATIO-SP ADRなどを全売却する一方、LUXSHARE PRECISION INDUSTR-Aを買い増しました。

## ○今後の運用方針

- ・引き続き、中国の株式等を主要投資対象とし、次の時代を創る中国のイノベーション企業に投資することで、主として中長期的な値上がり益の獲得をめざして運用を行います。
- ・新型コロナウイルスのワクチン接種の進展などにより世界景気の回復が進む中、中国政府は景気をサポートする姿勢を維持しております。習近平指導部は、全国人民代表大会（全人代、国会に相当）で2035年までの長期目標を採択する一方、足元では景気を安定化させる姿勢を強めており、これを受けて企業業績は改善基調を維持すると予想しております。
- ・足元の株式市場では中国政府による規制強化策などを受けて、中国のIT関連企業などに対する懸念が高まっていますが、中長期的な視点では、中国政府が今後の中国経済の成長ドライバーを「イノベーション」と明確に定めていることや、経済のデジタル化を推進する流れに変化がないことから、引き続きIT関連企業は魅力的な投資対象であると考えています。
- ・規制強化の多方面への拡大や米国などによる中国企業への締め付け強化、世界各地での新型コロナウイルスの感染再拡大によるグローバル経済の不透明感は波乱要因として残るものの、企業業績の改善を背景に、中長期的に香港株式市況および中国本土株式市況は回復に向かうと見えています。
- ・株式組入比率については、概ね90%以上の水準を維持する方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2021年4月21日～2021年10月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 )	円 5 ( 5 )	% 0.028 (0.028)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 )	3 ( 3 )	0.016 (0.016)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	10 (10) ( 0 )	0.051 (0.050) (0.001)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数  有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用  信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	18	0.095	
期中の平均基準価額は、19,616円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2021年4月21日～2021年10月20日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 —	千アメリカドル —	百株 412 ( 19 )	千アメリカドル 280 ( 446 )
	香港	— (152)	千香港ドル — (3,462)	385	千香港ドル 4,914
	中国オフショア	63 (347)	千オフショア元 225 ( — )	345	千オフショア元 3,436

(注) 金額は受渡代金。

(注) ( )内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。



○株式売買比率

(2021年4月21日～2021年10月20日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	164,816千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	900,985千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.18

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2021年4月21日～2021年10月20日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
為替直物取引	百万円 49	百万円 —	% —	百万円 179	百万円 9	% 5.0

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行です。

○組入資産の明細

(2021年10月20日現在)

外国株式

銘柄	株数	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
BAIDU INC - SPON ADR	6	6	119	13,753		メディア・娯楽
NEW ORIENTAL EDUCATIO-SP ADR	360	—	—	—		消費者サービス
TAL EDUCATION GROUP- ADR	29	—	—	—		消費者サービス
AUTOHOME INC-ADR	10	10	54	6,290		メディア・娯楽
JD.COM INC-ADR	18	8	71	8,150		小売
ALIBABA GROUP HOLDING-SP ADR	19	—	—	—		小売
GDS HOLDINGS LTD - ADR	90	90	567	65,106		ソフトウェア・サービス
BILIBILI INC-SPONSORED ADR	34	21	175	20,180		メディア・娯楽
小 計	株 数 ・ 金 額	569	137	989	113,481	
	銘柄 数 < 比 率 >	8	5	—	<13.6%>	
(香港)			千香港ドル			
BYD CO LTD-H	30	30	843	12,434		自動車・自動車部品
PING AN INSURANCE GROUP CO-H	185	185	1,073	15,826		保険
TENCENT HOLDINGS LTD	102	89	4,441	65,506		メディア・娯楽
SHENZHOU INTERNATIONAL GROUP	293	235	4,039	59,584		耐久消費財・アパレル
SUNNY OPTICAL TECH	31	31	652	9,620		テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ALIBABA HEALTH INFORMATION T	540	540	600	8,857		ヘルスケア機器・サービス
HUA HONG SEMICONDUCTOR LTD	200	200	802	11,829		半導体・半導体製造装置
WUXI BIOLOGICS CAYMAN INC	515	380	4,480	66,082		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PING AN HEALTHCARE AND TECHN	450	303	1,574	23,217		ヘルスケア機器・サービス
GREENTOWN SERVICE GROUP CO L	380	380	332	4,898		不動産
CHINA TOWER CORP LTD-H	2,320	2,320	243	3,593		電気通信サービス
MEITUAN-CLASS B	126	111	3,170	46,759		小売
HAIDLIAO INTERNATIONAL HOLDI	120	120	360	5,318		消費者サービス
ALIBABA GROUP HOLDING LTD	125	260	4,284	63,200		小売
小 計	株 数 ・ 金 額	5,417	5,184	26,897	396,731	
	銘柄 数 < 比 率 >	14	14	—	<47.7%>	
(中国オフショア)			千オフショア元			
KWEICHOW MOUTAI CO LTD-A	4	—	—	—		食品・飲料・タバコ
SHENZHEN INOVANCE TECHNOLO-A	333	389	2,364	42,502		資本財
JIANGSU HENGRUI MEDICINE C-A	80	97	481	8,659		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BEIJING EASPRING MATERIAL-A	291	291	2,383	42,843		素材
IFLYTEK CO LTD - A	48	48	259	4,673		ソフトウェア・サービス
LUXSHARE PRECISIONIndustr-A	189	252	932	16,757		テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ATER EYE HOSPITAL GROUP CO-A	487	416	1,967	35,363		ヘルスケア機器・サービス
NAVINFO CO LTD-A	78	78	90	1,626		耐久消費財・アパレル
CONTEMPORARY AMPEREX TECHN-A	83	67	3,957	71,134		資本財
SG MICRO CORP-A	40	60	1,932	34,731		半導体・半導体製造装置
小 計	株 数 ・ 金 額	1,634	1,699	14,368	258,292	
	銘柄 数 < 比 率 >	10	9	—	<31.0%>	
合 計	株 数 ・ 金 額	7,621	7,021	—	768,504	
	銘柄 数 < 比 率 >	32	28	—	<92.4%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

## ○投資信託財産の構成

(2021年10月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 768,504	% 91.8
コール・ローン等、その他	68,461	8.2
投資信託財産総額	836,965	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (820,977千円) の投資信託財産総額 (836,965千円) に対する比率は98.1%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=114.68円	1 香港ドル=14.75円	1 オフショア元=17.9769円
------------------	---------------	-------------------

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年10月20日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資産	836,965,146 円
コール・ローン等	61,763,166
株式(評価額)	768,504,962
未収入金	6,437,480
未収配当金	259,538
(B) 負債	5,031,841
未払金	4,060,200
未払解約金	971,631
未払利息	10
(C) 純資産総額(A-B)	831,933,305
元本	430,363,773
次期繰越損益金	401,569,532
(D) 受益権総口数	430,363,773口
1万口当たり基準価額(C/D)	19,331円

## &lt;注記事項&gt;

- ①期首元本額 499,539,574円  
 期中追加設定元本額 28,368,082円  
 期中一部解約元本額 97,543,883円  
 また、1口当たり純資産額は、期末1.9331円です。

- ②期末における元本の内訳 (当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

チャイナ・イノベーション・オープン 430,363,773円

## ○損益の状況 (2021年4月21日~2021年10月20日)

項 目	当 期
(A) 配当等収益	2,506,355 円
受取配当金	2,507,473
受取利息	19
支払利息	△ 1,137
(B) 有価証券売買損益	△ 67,919,598
売買益	147,686,973
売買損	△215,606,571
(C) 保管費用等	△ 475,110
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 65,888,353
(E) 前期繰越損益金	530,880,361
(F) 追加信託差損益金	28,179,745
(G) 解約差損益金	△ 91,602,221
(H) 計(D+E+F+G)	401,569,532
次期繰越損益金(H)	401,569,532

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。